

SS探究

中間発表会（兼 理科研究発表会選考会）

平成30年9月12日(水) 本校地学実験室

「SS探究」は、水曜日の7時間目に実施している選択科目で、独自に設定した研究テーマに基づいて課題研究が行われています。現在、2年生24名が選択しており、個人、グループ研究を合わせて12の研究が行われています。

この中間発表会は、「群馬県SSH、SGH、SPH等合同成果発表会(中間発表)」が、今年度から実施されなくなったことを受け、本校独自に実施したものです。また、11月に開催される「群馬県理科研究発表会」の参加種別決定のための選考会も兼ねています。

発表者は、A、Bの2グループに分かれ、各30分間の発表時間でポスター発表を行いました。ただ、通常の発表とは異なり、発表者による説明は行わず、参観者の質問に回答するという形式をとりました。これは、本校の2期目の大きな目標である「批判的思考力」を高めるため、発表者側として、説明がなくても研究内容が理解できるポスターの作成、参観者側として、研究内容に関する疑問点の創出、のそれぞれについて、批判的視点から考える必要性を理解し、実践につなげるねらいがあります。

各発表のポスター作成では、創意工夫がなされ、図や写真が多用されて、一見して研究内容がわかるものが多かったです。また、参観者からの質問がなければセッションが行えないため、各参観者も積極的に質問し、発表者は質問に対してわかりやすく回答するなど、活発なセッションが行われていました。

群馬県理科研究発表会の参加種別決定に際しては、副校長をはじめとして5名の職員が審査員を務め、発表者にも提示しているルーブリックをもとに、ポスター内容、質問に対する応答内容を総合的に評価し、翌日に発表を行いました。

群馬県理科研究発表会での参加種別は以下のとおりです。

参加部会	参加形態	参加種別	発表数
	ポスター		2
理化学	口頭	コンペティション	6
生物	口頭	コンペティション	2
		エキシビション	1
地学	口頭	コンペティション	1



発表会の様子

